

開館40周年記念特別展

「ピース—つなぐ・かざる・みせる」
飾り玉、数珠玉、トーンボ玉などを総称するピース。本展示では、私たち人類が作り出した最高の傑作品の一つとしてピースをとらえてつくる楽しみ、飾る楽しみをおして日本や世界の人びとにとってのピースの魅力を紹介いたします。

会期 3月9日(木)～6月6日(火)
会場 特別展示館



首長用 足のせ台(カメルーン)

みんなくセミナー

時間 13時30分～15時(13時開場)
会場 本館講堂
定員 450名(当日先着順)
参加費 無料(展示をご覧になる方は展示観覧券が必要です)
第464回 1月21日(土)
アイヌ文化と観光
講師 齋藤玲子(本館准教授)



戦前のものと推定される
絵はがきと木彫り熊

アイヌの工芸品販売や舞踊公演は明治・大正時代からおこなわれていました。かつては「文化を売り物にする」ことへの批判もありましたが、観光が文化継承を支えてきた面もあり、現在は経済的自立や文化発信の手段としても評価されています。歴史を踏まえて、さまざまな事例を紹介します。

※当日11時30分～12時、アイヌの文化展示場案内を開催(要展示観覧券)

みんなくウィークエンド・サロン
研究者と話す

※申込不要 参加無料(要展示観覧券)
ただし、8日、15日(日)は展示観覧券不要
本館の研究者が「現在取り組んでいる研究」調査している地域(国)の最新情報「みんなく」の展示資料について分かりやすくお話しします。

1月8日(日) 14時30分～15時 本館第3セミナー室
アマノの聖人祭—在来伝説とキリスト教の融合
講師 齋藤晃(本館教授)

1月15日(日) 14時30分～15時 本館第3セミナー室
日本の鵜飼文化は誰が守るのか
講師 卯田宗平(本館准教授)

1月22日(日) 14時30分～15時 本館企画展示場
東日本大震災の教訓
講師 竹沢尚一郎(本館教授)

企画展
「津波を越えて生きる」
大槌町の奮闘の記録

岩手県大槌町の被災前の文化を紹介すると同時に、被災直後の人びとの行動や復旧の試みを展示の形でたどりまします。将来起こりうる大規模災害に対する備えの必要性を示し、災害を乗り越えて過去から未来へと文化や伝統をつなぐことの意義を考えます。

会期 1月19日(木)～4月11日(火)
会場 企画展示場

年末年始展示イベント「とり」

2017年の干支をテーマに、みんなく所蔵の資料や写真を展示し、世界各地の「とり」を紹介いたします。

会期 1月24日(火)まで
会場 本館ナビひろば

関連イベント

「みんなくでバードウォッチング!」
マップをもとに、展示場にいる「とり」を探します。マップに掲載のクイズに解答された方には、参加賞を贈呈します。

日時 1月9日(月・祝)
10時～17時(受付終了)

受付場所 本館エントランスホール
会場 本館展示場

※当日随時受付、先着350名、参加無料(当日は無料観覧日です)

ギャラリートーク
日時 1月9日(月・祝)
①11時～11時30分、②14時30分～15時
会場 本館ナビひろば
講師 卯田宗平(本館准教授)

※申込不要 参加無料(当日は無料観覧日です)

アイヌ展示チアシリカラ! (アイヌの展示をリニューアルしました) — 冬のみんばくフォーラム2017
工芸、音楽などさまざまな分野で、伝統をへー

スにしつつ新しいアイヌ文化が生まれています。伝統を継承しながら、新たな文化を創造する人びとの姿を、イベントをおして紹介します。

関連イベント

アイヌアートにふれる日—木彫の可能性—
アイヌの文化展示場に作品を展示している作家を迎え、木彫の実演や作品の解説をおこないます。小さな展示コーナーも設ける予定です。

日時 2月4日(土)、5日(日)
11時～16時

会場 本館エントランスホール
作家 貝澤徹(木彫家/北の工房つとむ)
藤戸康平(木彫家/熊の家・藤戸)

※申込不要、参加無料

展示場クイズ「みんなく」
アイヌの文化編
1月24日(火)まで

学術潮流サロン

「人と動物—つながりとその変化」
人間と非人間の関係性にまつわる議論が注目されている近年の潮流を考慮に入れ、人間と動物とのつながりについて理解を深めることを目的とします。

日時 1月20日(金)13時30分～17時(13時開場)
会場 本館第6セミナー室(定員30名)

※要事前申込、参加無料、先着順

みんなく映画会
第36回ワールドシネマ
「幸せのありか」
ポーランドが民主主義へと移行していく1980年代、知的障害があるが感受性の豊かな少年マテウシュが、自分の感情を家族に自由に伝えられないまま、さまざまな経験を通して成長していく様子をえがきます。

日時 2月11日(土・祝)
13時30分～16時30分(13時開場)
会場 本館講堂(定員450名)

※申込不要 参加無料(要展示観覧券)
※入場整理券を当日11時から本館2階観覧券売場にて配布

連続講座

「みんなく×ナレッジキャピタル—展示キュレーションの誘惑—新しいみんなく」
本館の研究者が、展示という作業の醍醐味と魅力についてお話しし、展示キュレーションの世界へ誘います(全7回)。

時間 19時～20時30分
会場 グランフロント大阪北館1階
ナレッジキャピタル「カフェラボ」

※要事前申込、参加費500円(1ドリンク付き)、定員各回50名
主催 国立民族学博物館
一般社団法人ナレッジキャピタル

1月11日(水)
展示キュレーションの誘惑
新しい中央・北アジア展示ができるまで
展示キュレーションの誘惑
講師 藤本透子(本館准教授)

1月25日(水)
展示キュレーションの誘惑
新しい東南アジア展示ができるまで
講師 平井宗之介(本館教授)

お問い合わせ先
一般社団法人ナレッジキャピタル
06-63372-6530

●休館日、無料観覧日のお知らせ

年始は1月4日(水)まで休館します。1月9日(月・祝)成人の日は本館展示を無料で観覧いただけます。ただし自然文化園(有料区域)を通行される場合、入園料が必要です。

※各イベントについてくわしくはみんなくホームページをご覧ください。
※電話でのお問い合わせの受付時間は、9時～17時(土日祝を除く)です。

友の会

友の会講演会 (大阪)

会場 本館第5セミナー室(定員96名)
※当日先着順、会員証提示(会員外500円)
第463回 2月4日(土)13時30分～14時40分
世界各地のイスラーム
—みんなくでその広がりを考える—
講師 山中由里子(本館准教授)

ユダヤ教、キリスト教に続いて、中東に誕生した一神教イスラーム。現地ではこれらの宗教が共存する一方で、遠征や交易、布教活動、移住により、イスラームは世界各地に広がりました。ひとつ口にイスラームといっても、歴史・地理的要因により、世界のムスリムの暮らしのあり方はさまざまです。観光、留学、就労、結婚、改宗などによって在日ムスリムも増えています。みんなくの展示や教材をヒントに、世界各地のイスラームについて考えてみましょう。

第464回 3月4日(土)13時30分～14時40分
パキスタン北西部の異教徒 カラーシヤ人
講師 吉岡乾(本館助教)

●両講演会とも、終了後に講師を囲んで懇談会をおこないます。

東京講演会

第116回 1月9日(月・祝)13時30分～14時40分
「新アイヌの文化展示関連」
「アイヌ・アート」をもっと身近に
—イラストレーションから踊りまで—
ゲスト 小笠原小夜(アイヌ文化交流センター非常勤職員、イラストレーター)

講師 齋藤玲子(本館准教授)
会場 アイヌ文化交流センター(定員60名)
※要事前申込、無料(会員は会員証提示)

●講演会終了後、解説付きの見学会をおこないます。

第117回 2月25日(土)13時30分～14時40分
異文化が交差する物語
—アラビアンナイトからのぞく中東世界—
講師 西尾哲夫(本館教授)
会場 モンベル御徒町店4Fサロン(定員60名)
※要事前申込、会員無料(会員証提示)、一般500円

●講演会終了後、講師を囲んで懇談会をおこないます。

刊行物紹介

■小長谷有紀・鈴木紀・旦匡子 編
『ワールドシネマ・スタディーズ』
—世界の「いま」を映画から考えよう—
勉誠出版 2,200円



みんなくワールドシネマで上映した映画など39作品から、国境問題、移民の増加と排斥、家族間のコミュニケーション、支援と共生、ジェンダーギャップなど、現代社会の抱える問題を考察。文化や立場の違いを越えて、さまざまな人間同士が共生できる社会のあり方を考えるための「本で読むワールドシネマ」。

国立民族学博物館友の会 電話 06-6877-8893 (9時～17時、土日祝を除く) FAX 06-6878-3716
http://www.senri-f.or.jp/ E-mail minpakutomo@senri-f.or.jp